

2015年02月18日

お客様各位

株式会社 日立ソリューションズ
ネットワークビジネス部

Juniper Networks 社 Signature Update Service (SUS) の環境移行に関するお知らせ

拝啓 平素は Juniper 製品サポートをご利用下さいまして誠にありがとうございます。

Juniper Networks 社から、SSG / ISG / NS5000 / SRX シリーズの DI / IDP シグネチャ更新サービスを提供するサーバのシステム移行に伴う IP アドレス変更についてアナウンスがありましたので、以下にご案内させていただきます。

敬具

1. 影響を受ける製品

- Juniper Networks SSG / ISG / NS5000 シリーズ (DI または IDP 機能ご利用ユーザ)
- Juniper Networks SRX シリーズ (IDP 機能ご利用ユーザ)

2. 概要

PST: 2015年2月21日(JST: 2015年2月22日)、Juniper Networks 社はサービスの可用性向上のため、Signature Update Service (SUS) を分散型の環境に移行します。

これに伴い、現在のサービス用 IP アドレスが変更となるため、DI / IDP シグネチャ更新に影響がでる場合があります。

SUS に IP アドレス指定でアクセスしている場合は FQDN による URL 指定でのアクセスに変更する必要があります。

3. 対応

Signature Update Services (SUS) にアクセスする場合は、「<https://services.netscreen.com>」または「<https://signatures.juniper.net>」を設定して下さい。

上記いずれかの URL で SUS にアクセスするように設定している場合は、PST: 2015年2月21日以降も影響はありません。

また、**DI / IDP シグネチャ更新用 URL を明示的に設定していない場合、**

「<https://services.netscreen.com>」を使用するため SUS の環境移行における影響はありません。

なお、DI / IDP シグネチャ更新用 URL として IP アドレス(66.129.230.99 または 66.129.230.83) 指定で設定している場合、PST: 2015年2月21日(JST: 2015年2月22日(早朝を予定)) 以降シグネチャ更新に失敗します。

2015年2月21日以降、シグネチャ更新の失敗を回避するためには、機器の設定を確認し、以下の通り IP アドレスから FQDN 指定による URL 表記に変更して下さい。

- 66.129.230.99 指定で設定している場合、<https://services.netscreen.com> に変更して下さい。
- 66.129.230.83 指定で設定している場合、<https://signatures.juniper.net> に変更して下さい。

以上